

〔3月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

※3月10日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、4月号の本と同送されますので、その券を貼って出品してください。(硬筆も同じ)

小学2年参考手本

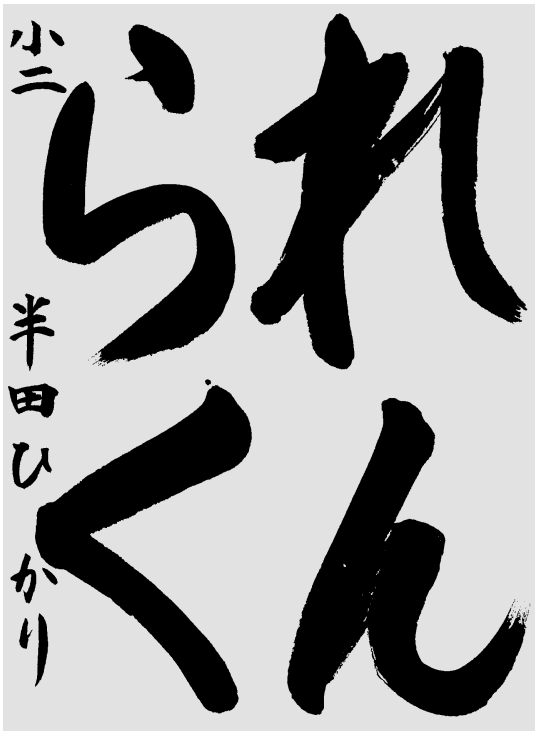
幼・小学1年参考手本



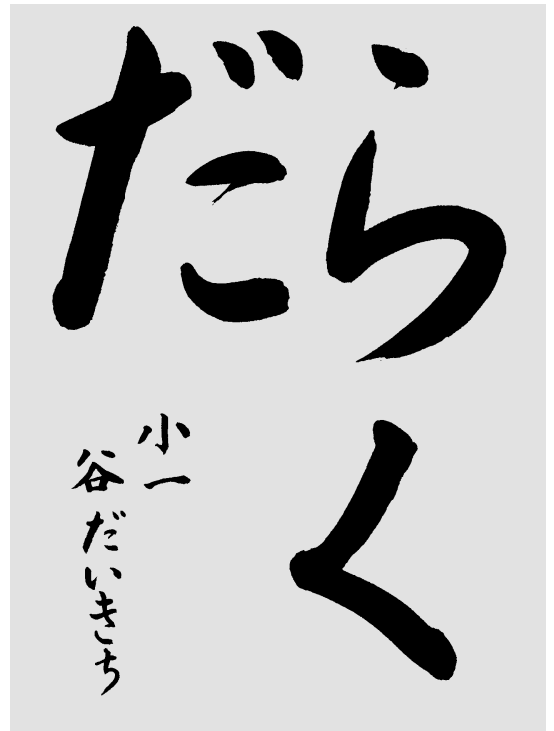
橋本玉扇先生



下谷洋子先生



半田藤扇先生



嵯峨大拙先生

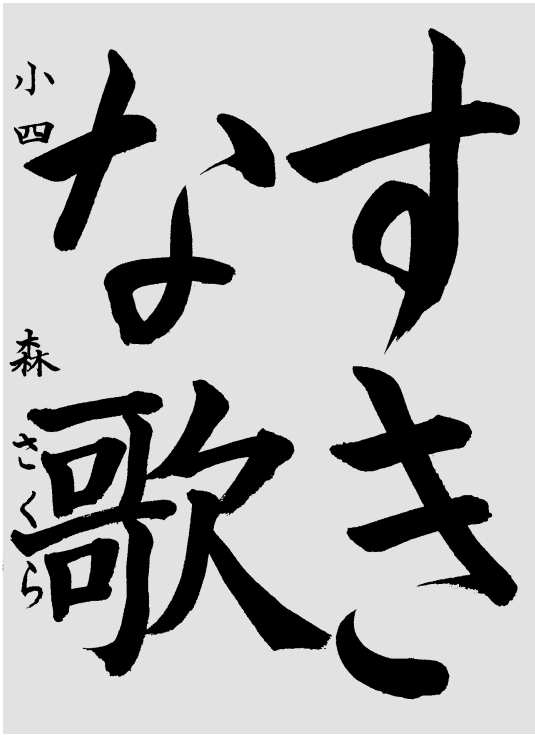
〔3月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

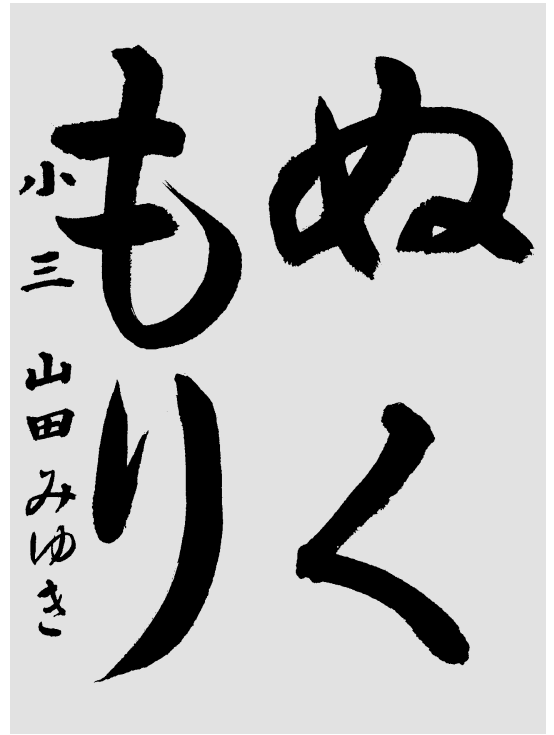
※3月10日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、4月号の本と同送されますので、その券を貼って出品してください。(硬筆も同じ)

小学4年参考手本

小学3年参考手本



小林琴水先生



木村船翠先生



小竹石雲先生



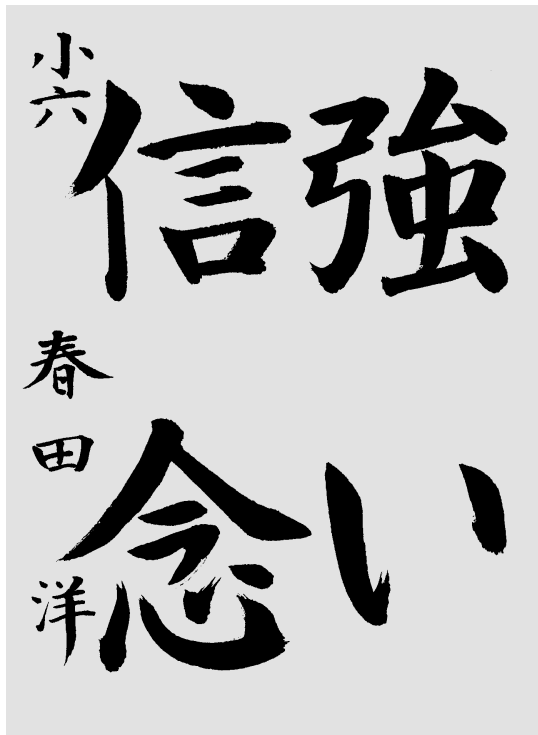
佐藤菜扇先生

〔3月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

※3月10日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、4月号の本と同送されますので、その券を貼って出品してください。(硬筆も同じ)

小学6年参考手本



牧 泰 濤 先生



依 岡 紫 峰 先生

小学5年参考手本



飯 高 和 子 先生



小 川 弘 舟 先生

〔3月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

※3月10日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、4月号の本と同送されますので、その券を貼って出品してください。(硬筆も同じ)

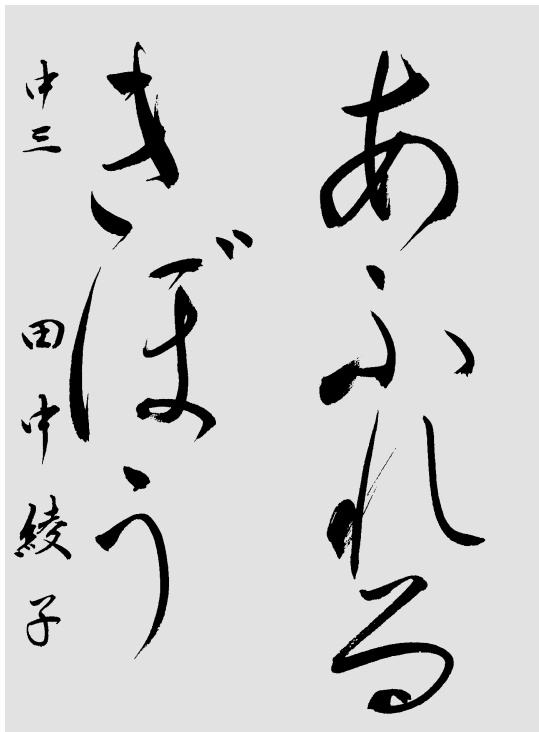
中学全学年参考手本(中学生は、どの課題を書いてもかまいません。)



浜谷芳仙先生



小浜大明先生



辻元大雲先生



恩地春洋先生

〔3月10日締切課題〕

幼・小学 1 年

硬筆参考手本

筆者 恩地春洋先生
解説

〔3月10日締切課題〕 用紙は本連盟指定のものか、もしくは指定の用紙をコピーして使用してください。
※3月10日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、4月号の本と同送されますので、その券を貼って出品してください。（毛筆も同じ）

◎各学年に「学習のめあて」をつけました。

「なにをれんしゅうするか」をはっきりして一生けんめい書きましよう。

◎書写用具は、えんぴつ(HB又はBが望ましい)、フェルトペン、ボールペン、その他学年に応じたものを使用してよろしい。

◎学年は漢数字(一、二、三……)、級は算用数字(10、9、8……)、段は漢数字(一、二、三、四)と記入。

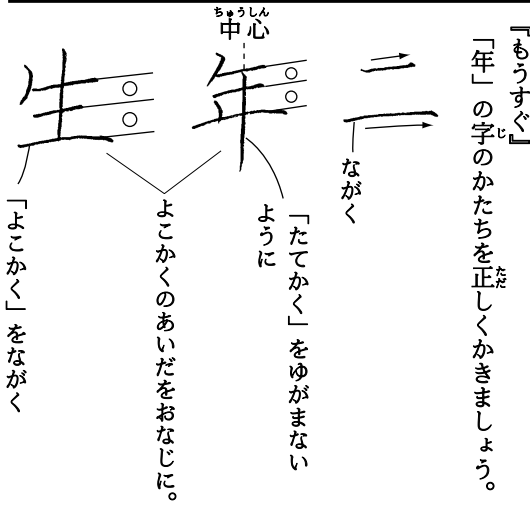
◎作品に、学年と自分の「氏」「名」を本人が書く。

◎幼・小一の方は学年を書かなくてもよい。

◎支部・支局名は、本人が書けない場合は、ゴム印でもよい。

◎出品券は清書の右下にはってください。毛筆、硬筆の貼り間違いにご注意ください。

支 部 名	生	も
	に	う
だん・きゅう	な	す
	り	く
がくねん	ま	二
一	す	年
なまえ	すずき	
	おと	
	か	



〔3月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学 3 年

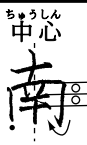
小学 2 年

支 部 名	南			
	太	ガ		
段 ・ 級	平	ラ		
	洋	パ		
学 年	に	ゴ		
三	あ	ス		
名 前	り	島		
	ま	は		
	す。	、		

支 部 名	原			
	に	モ		
段 ・ 級	春	ン		
	が	ゴ		
学 年	き	ル		
ニ	ま	の		
名 前	し	の		
	た	広		
	。	い		
		草		



「へん」と「つくり」の組み立てに気をつけて書きましょう。

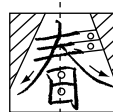


中心をそろえて書きましょう。



六画目の横画を長く書く。「山」の位置に注意。

「南太平洋」の間隔(画と画の間)に注意して漢字の字形を整えましょう。



左右のはらいの長さとおうこうにちゅうい。「日」のいちに気をつけて



「はらい」と「止め」の方向にちゅうい。



よこ画を長く書く

とくに、「春」の字形をととのえて書きましょう。

〔3月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

中 学 生

小 学 6 年

支 部 名	偶然包含層から単独出土した。 二年、千葉県の八街で農作業中に 大和古印「山辺郡印」は昭和四十
段・級	
学 年	
名 前	
菱谷ほのか	

支 部 名	田中正造は、一生を 足尾銅山の鉋毒をなく す運動にささげました。
段・級	
学 年	
名 前	
鳥谷部大地	

【山辺郡印】
 字形を正しくのびやかに書きましよう。
 〈簡単な行書〉
 「イ」一・二画をつづける
 九画以後をつづけて終画は次の字へ
 つづけるつもりで
 七・八画はつづけて
 「れっか」の二画目から同じ方向に
 気持ちをつづけて書く
 終画は止める

「独」の三角目は折り返すように、
 次の画へ

【田中正造】
 画数の多い漢字を正しく整えて書きましよう。
 銅
 横画につけない
 鉋
 「はらい」の方向に注意
 横画につけない
 毒
 主と母の組み立て
 一番長く書く

3年	青	セイ シヨウ あお あお・い	一	十	圭	青	青	青
4年	歌	カ うた うた・う	一	可	可	哥	歌	歌
	弟	テイ ダイ テ おとうと	ソ	弟	弟	弟	弟	弟
5年	然	ゼン ネン	夕	夕	夕	然	然	然
	楽	ガク ラク たの・しい たの・しむ	レ	白	白	泊	楽	楽
	話	ワ はな・す はなし	言	言	言	話	話	話
6年	念	ネン	人	今	今	念	念	
	旅	リョ たび	方	方	旅	旅	旅	旅
中学	卒	ソツ	卒	卒	卒	卒	卒	
	業	ギョウ ゴウ わざ	業	業	業	業	業	業
	郵	ユウ	垂	垂	垂	垂	郵	郵
	便	ベン ピン たよ・り	便	便	便	便	便	便

行書を学ぼう (163)

(中学生の課題より、恩地春洋先生書)

行書と教科書体楷書の「ちがいを見つけましょう」

教

教

写

写

卒

卒

室

室

真

真

業

業

ひらがなの字源 (163)

う	ぼ	き	る	れ	ふ	あ	
宇	保	幾	留	礼	不	安	源字
宇	保	幾	留	礼	不	安	字形
う	ぼ	き	る	れ	ふ	あ	

※源字については、異字体から変遷したものに*印を付して()にその字体を記した。
 ※字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

書写教育
 全国大学書写書道教育学会編より転載

漢字に親しもう

12

三月号六年生の毛筆課題「旅立つ日」の『旅』という字から連想する「行路」と「航路」の使い方の違いを考えてみましょう。

「行路」と「航路」

【行】陸つたいにゆくことを中心に、
広く、ゆくこと。

【航】特に、船や飛行機で、海や空を
ゆくこと。

○道路は、がけくずれで通行止めた。

○豪華な客船で太平洋を航海する。

○運動会の入場行進。

○琵琶湖を航行する遊覧船。

○歩行者は道路の右側を歩こう。

○空から航空機で町の写真を撮る。

○旅行の行程を地図で調べる。

○その島まで空路で二時間の航程だ。

○明治、大正、昭和と、祖父のたどっ

○バスコルダールガマは、ヨーロッパから

た、波乱の人生行路。

アジアへ行く新しい航路を発見した。

○話し合いが難航する。

編集余録

○第34回書き初め誌上展の成績を発表しました。大賞・準大賞の作品は写真版にて紹介しました。どれも日頃の練習の成果が十分に発揮された見事な作品です。入賞者の皆さんおめでとうございます。 「継続は力なり」という言葉がありますが皆さんの日頃の努力に敬意を表します。出品点数は昨年よりも若干増加しました。指導に当たられた先生方ご協力ありがとうございました。

○毎朝、千葉から東京の書道芸術院の事務所に通う時に、錦糸町の駅周辺になると右側に背高ノッポのタワー「東京スカイツリー」が見えます。来年春完成予定で、六三四（武蔵）634Mの高さになるようです。現在の高さは549Mで刻々と変化する姿を楽しみながら眺めています。

○『書の教室』では三月号から新しい学年の課題を書く事になります。学年を間違えないように十分注意してください。

(鄭街)